
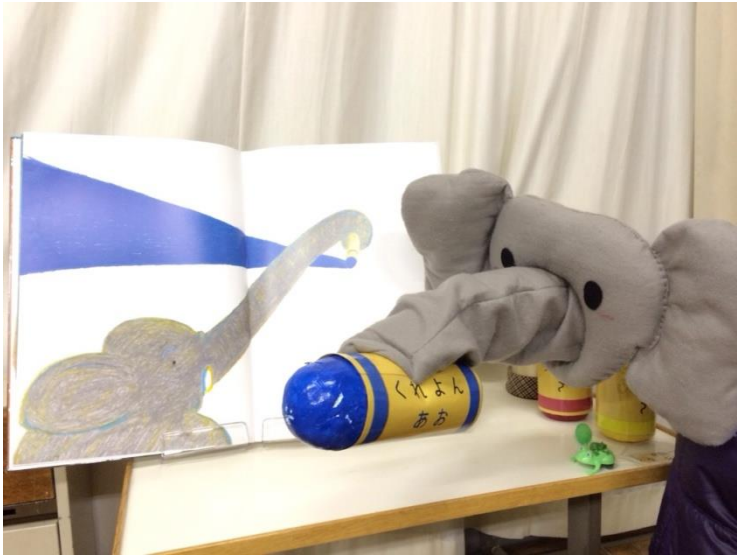


「ぼくのくれよん」読み聞かせセット	太田ステージ段階	ステージⅠ-3
		
<p>1 教材の紹介</p>	<p>絵本「ぼくのくれよん」を読み聞かせする際に使います。</p>	
<p>2 使い方</p>	<p>・流れに沿って、立体的な模型やパペット、ペープサートなどを登場させ、読み聞かせを行います。</p> <p>例)象のパペットとクレヨンの模型</p> 	
<p>3 おすすめポイント</p> <p>・どんな力がつか。</p>	<p>なかなか物語の世界に集中できない児童にも、立体的で実際に触れることのできるクレヨンや動物の模型、パペットなどを用いることで、気持ちを引きつけながら読み聞かせを行うことができます。クレヨンの色、途中に出てくる動物や主人公である象の動作、クレヨンを振るときの擬音など、色を意識させたり、模倣や発語を引き出すことができます。</p>	